

# ArcGIS の現地調査アプリを使いこなそう！ ～業務に役立つ機能の活用ヒント～

2025年8月1日  
ESRIジャパン株式会社



# アジェンダ

1. ArcGIS の現地調査アプリの概要
2. ArcGIS Survey123
3. ArcGIS Field Maps
4. まとめと参考情報



# ArcGIS の現地調査アプリの概要

## ArcGIS における現地調査アプリの位置づけ





# ArcGIS の現地調査アプリの概要

## 活用のメリット

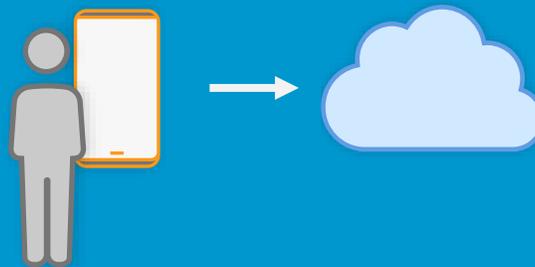
### 紙の媒体が不要

現地調査アプリを利用すれば  
ペーパーレスで、収集した  
データをクラウドで一元管理  
できます。



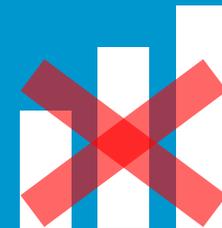
### 調査結果の リアルタイム共有

現場で収集した情報から迅速  
な判断を下すことが可能です。



### オフライン調査 に対応

事前に用意されたオフライン  
マップを利用することで、通  
信のない環境下でも調査が可  
能です。

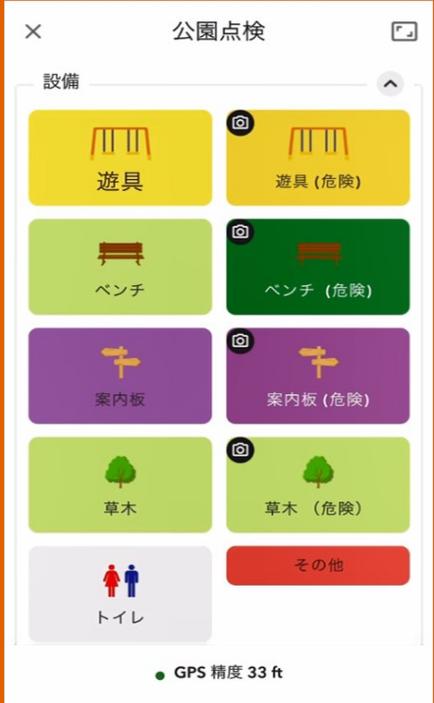


調査の手間・データ管理のコストを削減

## 現地調査業務の効率化

# ArcGIS の現地調査アプリの概要

## ラインナップ



**ボタン**  
ArcGIS QuickCapture

公園点検

設備

- 遊具
- 遊具 (危険)
- ベンチ
- ベンチ (危険)
- 案内板
- 案内板 (危険)
- 草木
- 草木 (危険)
- トイレ
- その他

● GPS 精度 33 ft

- ボタン入力
- 移動しながらの調査



**調査票**  
ArcGIS Survey123

空家調査

建て方\*

一戸建

階数\*

2

苦情の有無

有

無

理由

不審者による治安の悪化

ごみの放置

survey123.arcgis.com

- 多数の入力項目
- 調査票で簡単に回答



**マップ**  
ArcGIS Field Maps

GPS 精度 30 m · 必須 9 m

永田町

- マップベースの入力
- 他の作業員の入力状況を確認



# ArcGIS Survey123



調査票ベースで結果を入力できる現地調査アプリ

1. 調査票の作成・公開

2. 調査票の入力

3. 調査結果の表示・解析





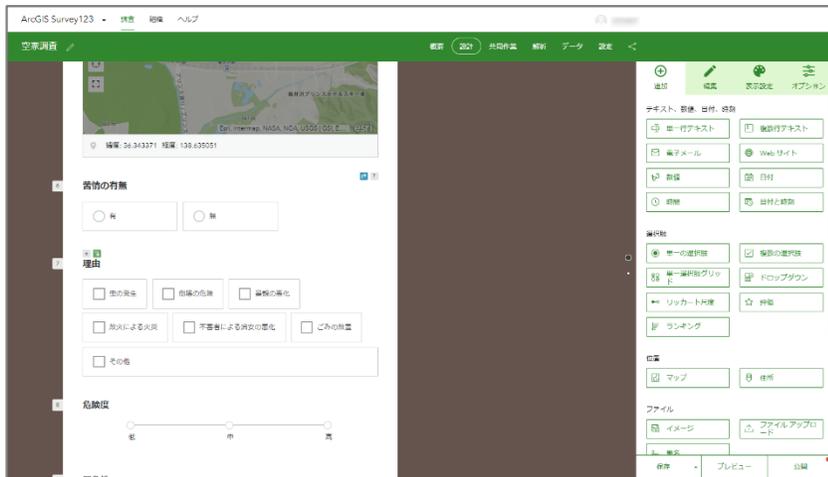
# ArcGIS Survey123



## 基本機能 1. 調査票の作成・公開

現地調査の用途や調査票を作成するユーザーのレベルに応じて、調査票の作成方法を選択可能

### ArcGIS Survey123 Web サイト (Web ブラウザーで起動)



わかりやすいインターフェイスで調査票を作成

### ArcGIS Survey123 Connect

(デスクトップアプリケーションのインストールが必要)

A	B	C	D
type	name	label	
note	generated_note_surveyDescription		送信
note	generated_note_form_submit_text		The label will act as the question in your survey (e.g., What is your
note	generated_note_form_footer	<a target="_blank"	0000; href="htt
note	generated_note_prompt_submitted	<p style="text-align="	</p><p style="
date	field_2	日付を記入して	
integer	field_14	参加人数	
geoshape	field_3	ごみを集めた場	
decimal	field_13	見つけたごみの	
decimal	field_17	割合	
image	field_4	ごみの写真	
select one list field	field_5	ごみの種類	
	field_7	可燃ごみ	
	field_7_other	その他	
	field_6	プラごみ	
	field_6_other	その他	
	field_10	リサイクル製品	
	field_10_other	その他	
	field_9	不燃ごみ	
	field_9_other	その他	

XLS Forms を使用して、より高度な調査票を作成





# ArcGIS Survey123



## 基本機能 2. 調査票の入力

現地調査に参加するユーザーのレベルや現地調査に必要な機能に応じて調査票の入力方法を選択可能



### ArcGIS Survey123 Web サイト

- インストールが不要
- オフラインでは使用不可
- 機能やレイアウトに制限
- 既存データの編集不可
- モバイル端末の GPS のみ対応



### ArcGIS Survey123 フィールド アプリ

- インストールが必要
- オフラインでも使用可能
- Survey123 Connect で作成した調査票の場合、機能やレイアウトに制限なし
- 既存データの編集可能
- 高精度 GPS 受信機の利用







# ArcGIS Survey123

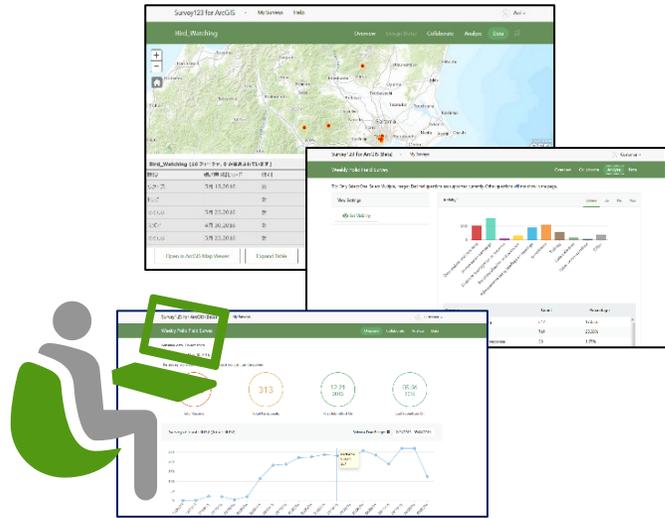
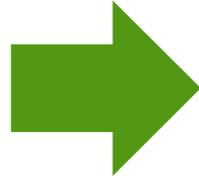
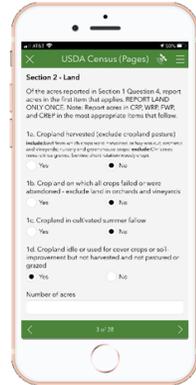
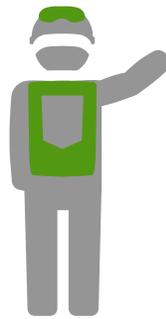
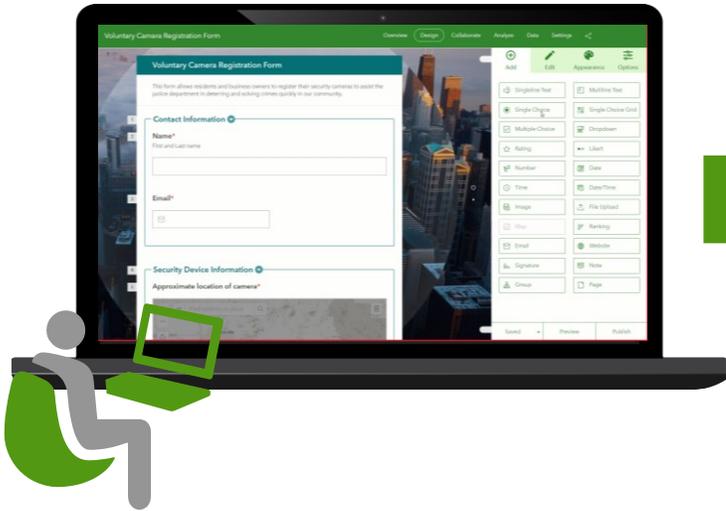


## 利用の流れ

Web サイト  
Connect

Web サイト  
フィールド アプリ

Web サイト



### 1. 調査票の作成・公開

<https://doc.esri.com/survey123/get-started/>

### 2. 調査票の入力

<https://doc.esri.com/survey123/get-started/survey/>

### 3. 調査結果の表示・解析

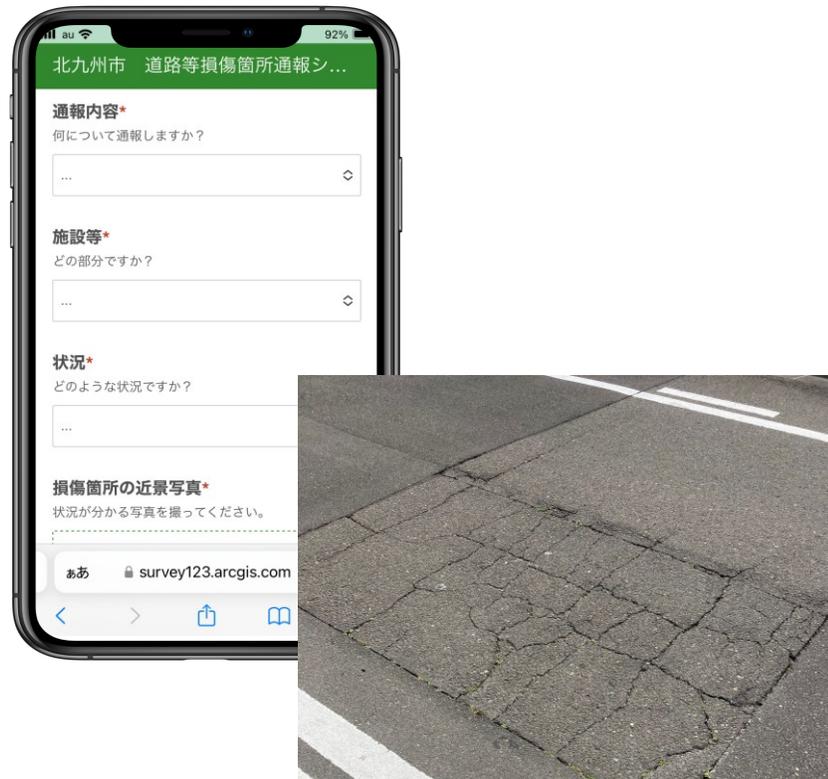
<https://doc.esri.com/survey123/get-started/result/>



## 活用例

- 設備管理
- 空家調査
- 農業
- 林業
- 災害対応
- 人口調査

## 国内における ArcGIS Survey123 活用事例 北九州市様: インフラ損傷通報システム



### ArcGIS Survey123 導入前の通報方法の課題

電話や役所の窓口で損傷箇所の通報を受付するため：

- 通報受付時間の制約
- 職員の通報受付業務の負担が大きい
- 正確な通報情報の把握が困難



デジタル化

### ArcGIS Survey123 導入効果

- 24 時間 365 日の通報受付が可能に
- 職員の電話・窓口業務の負担軽減
- 正確な通報情報の収集・可視化

調査項目が多い現地調査業務で活用



# ArcGIS Survey123 の基本機能デモンストレーション

テーマ: 電力会社による電柱 GIS データの新規作成

デモ 1. Web サイトで調査票を設計

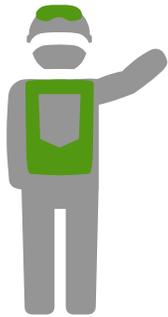


# ArcGIS Survey123



## 電力会社による電柱 GIS データの新規作成

- 電力会社が電柱の GIS データの整備のために、現地調査時に使用する調査票を ArcGIS Survey123 Web サイトで作成



電柱GISデータ作成\_フィールドアプリ

調査日時

電柱番号  
 電柱にあるバーコードを読み取ると、自動で電柱番号が入力されます。

電柱種別  
 コンクリート柱  鋼管柱  木柱  
 鋼板柱

電柱の状況  
 異常なし  ひび割れ  剥離  
 反り

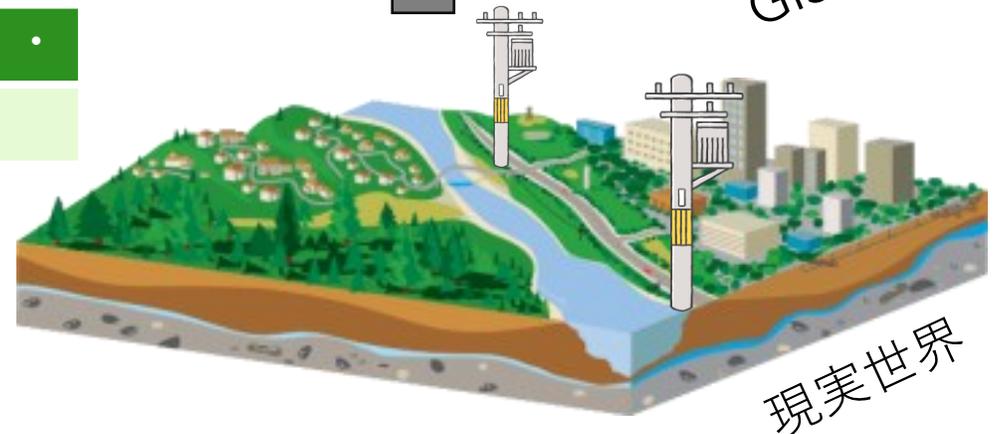
電柱の位置

Survey123  
で作成

緯度	経度	電柱番号	...
38.26	140.86	〇〇線 1	

電柱GISデータ

GISの世界





# ArcGIS Survey123



## デモ1. Web サイトで調査票を設計

[デモ動画へのリンク \(YouTube が開きます\)](#)

調査票の作成		調査票の入力	
Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ

凡例

<input type="checkbox"/>	対応	<input checked="" type="checkbox"/>	非対応
--------------------------	----	-------------------------------------	-----



## ArcGIS Survey123 の業務に役立つ機能の活用ヒント

1. AI アシスタントによる調査票作成
2. 生成 AI による画像情報の抽出と自動入力
3. バーコード情報の読み取り
4. AI によるオブジェクト検出と墨消し
5. 撮影画像に対するスケッチ



# ArcGIS Survey123



調査票の作成

調査票の入力



Web  
サイト

Connect

Web  
サイト

フィールド  
アプリ

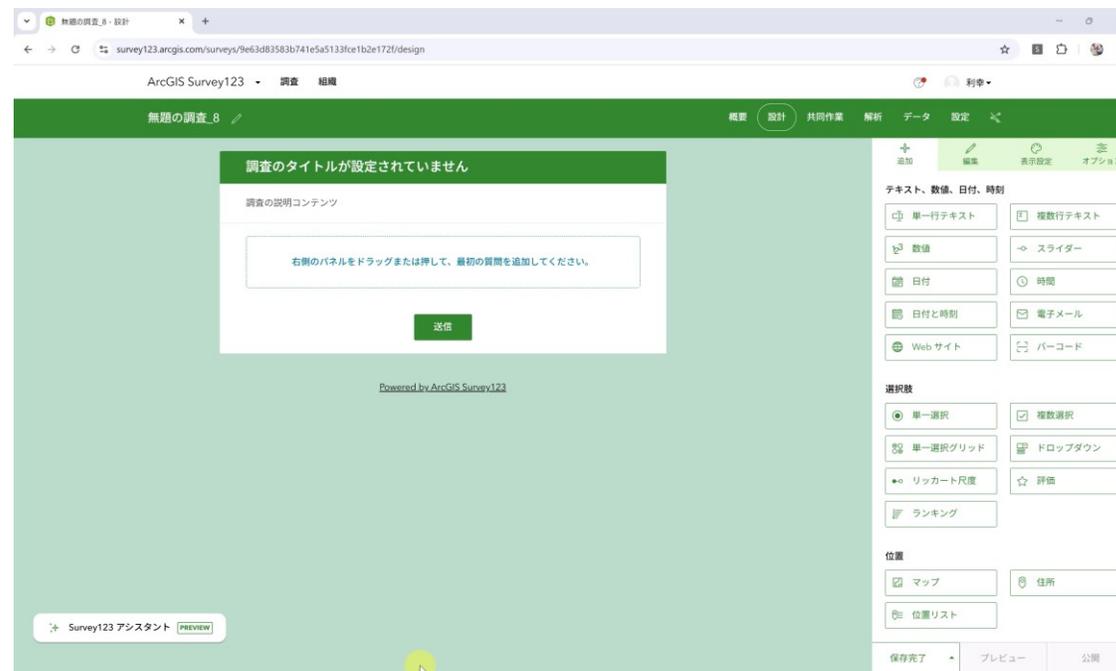
**NEW!**

2025年7月のアップデートで Preview 版に!

## AI アシスタントによる調査票作成

AIアシスタント (生成 AI) に現地調査の内容やイメージ伝えると、調査票の構成を提案し、自動で設計

- ArcGIS Survey123 に慣れていないユーザーでも頭の中に描いている調査票を設計可能



[デモ動画へのリンク \(YouTube が開きます\)](#)



# ArcGIS Survey123

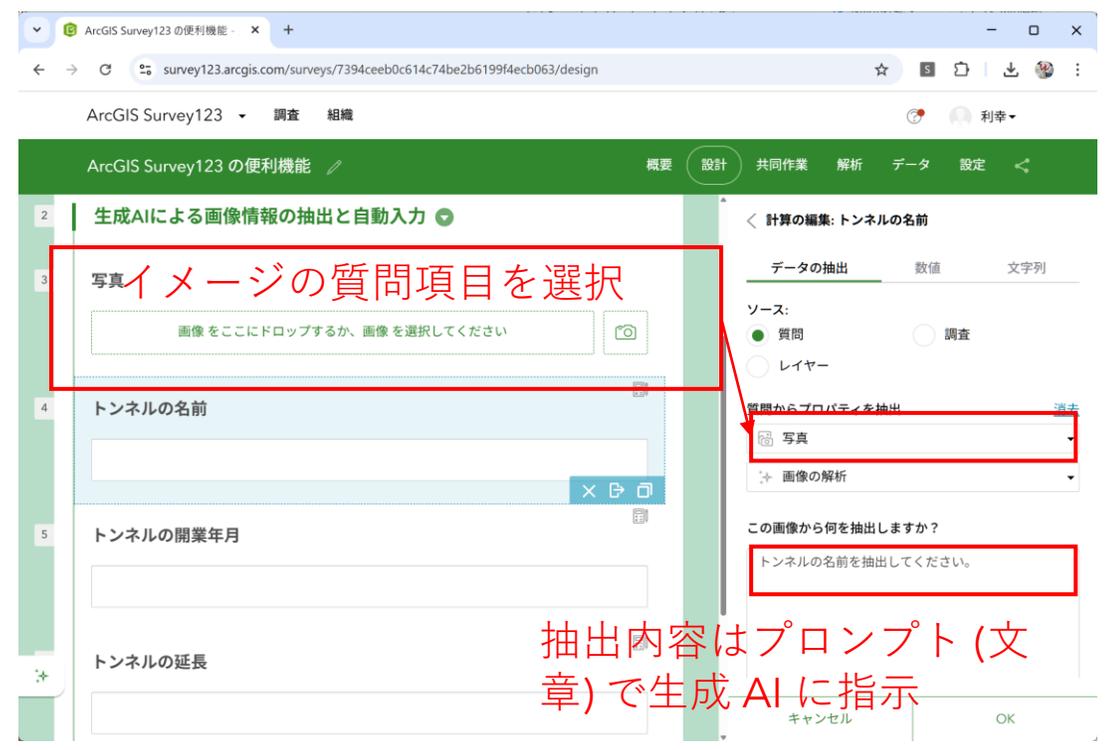
調査票の作成		調査票の入力	
Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ

## 生成AIによる画像情報の抽出と自動入力

生成 AI を用いて画像から情報を抽出し自動入力

- 現地でテキストを入力する手間を省くことが可能

**NEW!**  
2025年7月のアップデートでBETA版に!



抽出内容はプロンプト (文章) で生成 AI に指示



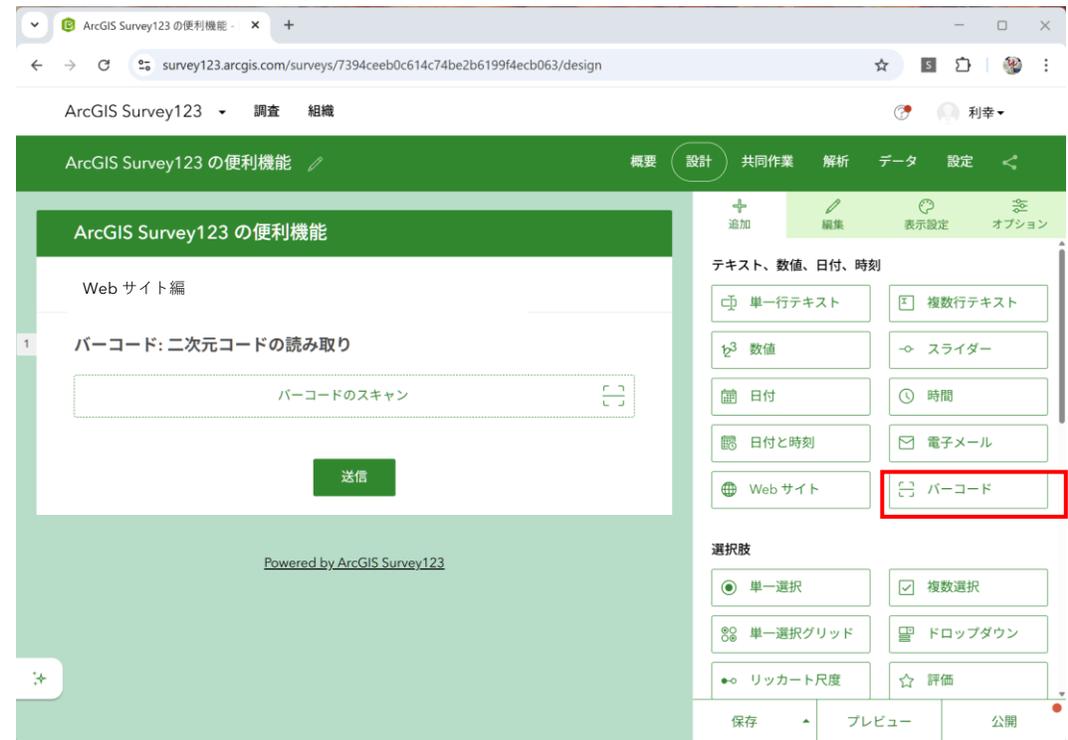
# ArcGIS Survey123

調査票の作成		調査票の入力	
Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ

## バーコード情報の読み取り

読み取ったバーコードの情報を自動入力

- 現地でテキストを入力する手間を省くことが可能





# ArcGIS Survey123



調査票の作成

調査票の入力



Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ
------------	---------	------------	--------------

## AI によるオブジェクト検出と墨消し (スマートアシスタント)

AIモデルを用いてフィールド アプリ上で自動的にオブジェクトを検出

- 検出したオブジェクトに対して自動で墨消し (ぼかし) 処理も可能
- 帰社後にプライバシー保護のために画像編集ソフトで実施していた車や人のぼかし処理の工程を削減可能

Esri が用意する AI モデルで  
オブジェクト検出と墨消し処理



[Common Object Detection  
モデル \(英語\)](#)



[スマートフォンの組み込みモデル](#)

ArcGIS Survey123 Connect での設定例

	A	B	C	X
1	type	name	label	bind::esri:parameters
2	image	smart_assistant	墨消し	redaction= <a href="#">CommonObjectDetection&amp;effect=blur</a>

モデルの 墨消し処理  
ファイル名 の有効化



# ArcGIS Survey123



調査票の作成

調査票の入力



Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ
------------	---------	------------	--------------

## AI によるオブジェクト検出と墨消し (スマートアシスタント)

AIモデルを用いてフィールド アプリ上で自動的にオブジェクトを検出

- ArcGIS API for Python を用いて、独自の AI モデルを作成可能
- 検出した内容を調査票に自動入力

独自の AI モデルでオブジェクト検出

作成例: 道路のひび割れ検出モデル

データソース: [RDD2022 Japan \(IEEE Big Data Cup\)](#)



ArcGIS Survey123 Connect での設定例

	A	B	C	X
1	type	name	label	bind::esri:parameters
2	image	smart_assistant	墨消し	redaction= <a href="#">CommonObjectDetection&amp;effect=blur</a>

モデルの 墨消し処理  
ファイル名 の有効化

[デモ動画へのリンク \(YouTube が開きます\)](#)



# ArcGIS Survey123

調査票の作成		調査票の入力	
Web サイト	Connect	Web サイト	フィールド アプリ

## 撮影画像に対するスケッチ

撮影した画像に対して図形やフリーハンドでスケッチ

- 破損箇所を指摘する等、現地での気づきを画像を用いて説明することが可能

ArcGIS Survey123 Connect での設定例

	A	B	C	F
1	type	name	label	appearance
2	image	img_ant	スケッチ	annotate





## ArcGIS Survey123 の業務に役立つ機能デモンストレーション

テーマ: 電力会社による電柱 GIS データの新規作成

デモ 2. Web サイトで調査票を入力

1. AI アシスタントによる調査票作成
2. 生成 AI による画像情報の抽出と自動入力
3. バーコード情報の読み取り
4. AI によるオブジェクト検出と墨消し
5. 撮影画像に対するスケッチ



# ArcGIS Survey123



## デモ 2. Web サイトで調査票を入力



[デモ動画へのリンク \(YouTube が開きます\)](#)



## ArcGIS Survey123 の業務に役立つ機能デモンストレーション

テーマ: 電力会社による電柱 GIS データの新規作成

デモ 3. フィールド アプリで調査票を入力

1. AI アシスタントによる調査票作成
2. 生成 AI による画像情報の抽出と自動入力
3. バーコード情報の読み取り
4. AI によるオブジェクト検出と墨消し
5. 撮影画像に対するスケッチ



# ArcGIS Survey123



## デモ 3. フィールド アプリで調査票入力





# ArcGIS Field Maps

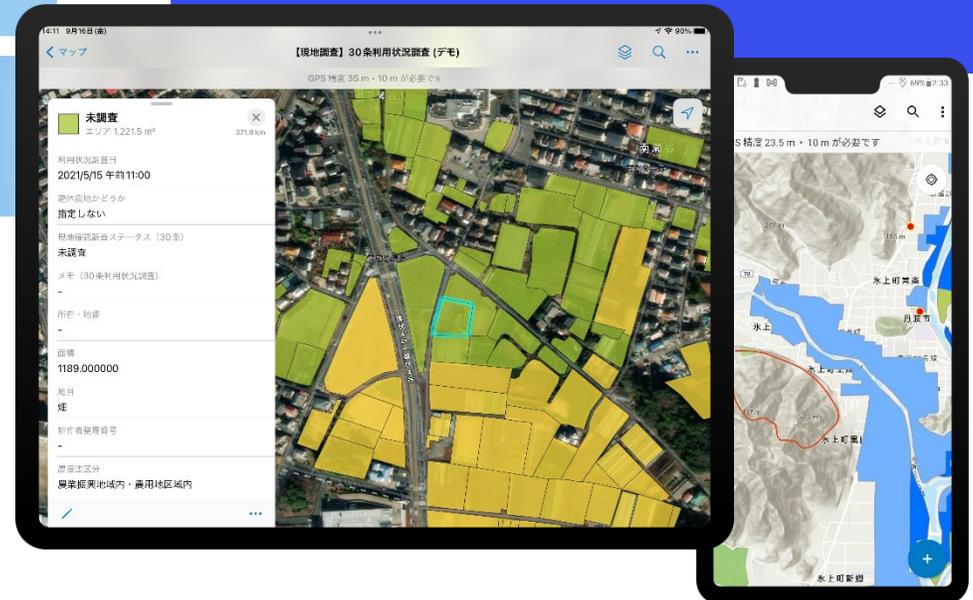


マップベースの現地調査業務をこれ1つで

## 1. フォームの作成

## 2. フォームや位置情報の入力・編集

## 3. フィーチャ テンプレート機能





# ArcGIS Field Maps



## コンポーネント

### Web アプリ: フォームの作成



### モバイル アプリ: フォームの入力





# ArcGIS Field Maps



## 基本機能 1. フォームの作成 (Web アプリ)

モバイル アプリ上で入力する調査フォームを Web アプリで簡単作成

テンプレート フォーム

基本調査 4

調査の実施  
値なし

表札名  
表札名を入力してください。

建物構造  
値なし  
建物構造を選んでください。

階数  
階数を入力してください。

追加調査 5

郵便物  
値なし  
郵便物の状況を選択してください。

プロパティ

書式設定

表示名  
調査の実施

プレースホルダー

説明

フィールド名  
調査の実施

種類  
string

入力タイプ  
コンボボックス

必須  
 [値なし] オプションを含める  
値なし

モバイル ユーザーによる編集を許可

条件付きの表示設定  
+ 式の追加



# ArcGIS Field Maps



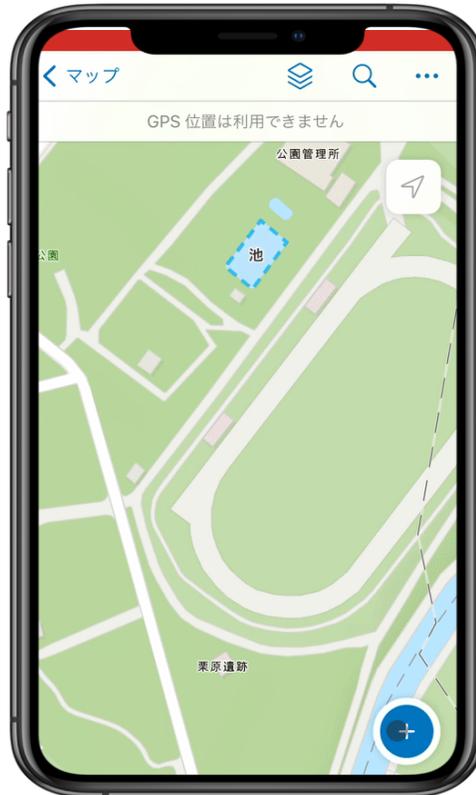
## 基本機能 2. フォームおよび位置情報の入力・編集 (モバイル アプリ)

モバイル アプリ上で位置情報の入力・編集が可能

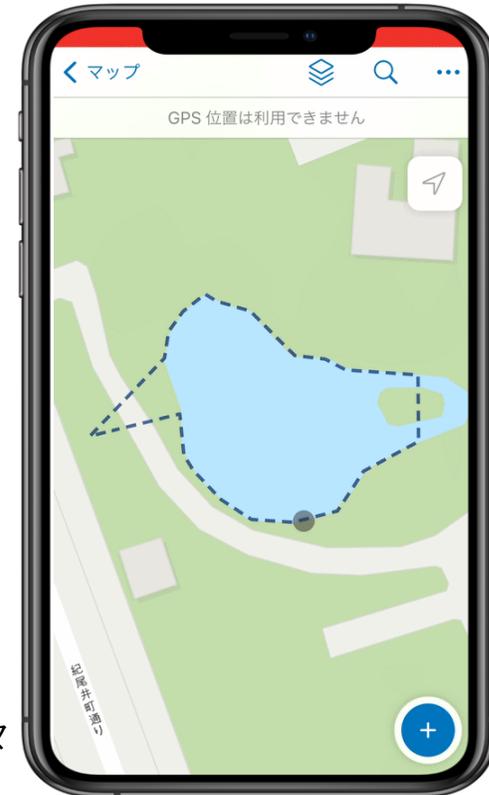
### フォームの入力・編集



### 位置情報の入力・編集



新規データの  
収集



既存データの  
編集



# ArcGIS Field Maps



## 基本機能 3. フィーチャ テンプレート機能 (Web / モバイル アプリ)

フィーチャ テンプレートを選択すると、定義された内容に基づいてデータを収集可能

- フィーチャ テンプレートで定義可能なもの
  - シンボル
  - 名前
  - 説明
  - 値





# ArcGIS Field Maps



## 利用の流れ (新規データの作成の場合)

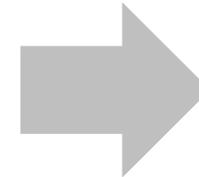
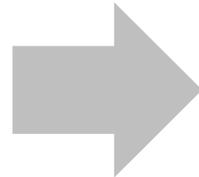
ArcGIS Field Maps  
Web アプリ

ArcGIS Field Maps  
モバイル アプリ

Web マップ



調査用レイヤー



調査用レイヤー

&

Web マップを作成/公開

<https://doc.esri.com/fieldmaps/get-started/prepare/create-map/>

フォームの作成

<https://doc.esri.com/fieldmaps/get-started/prepare/build-form/>

現地で閲覧 / データ収集

<https://doc.esri.com/fieldmaps/get-started/mobile/>



# ArcGIS Field Maps



## 利用の流れ (既存データの編集の場合)



<https://doc.esri.com/online/users-guide/map/>

<https://doc.esri.com/fieldmaps/get-started/prepare/build-form/>

<https://doc.esri.com/fieldmaps/get-started/mobile/>



## 活用例

- 被害調査
- 施設管理
- 作付け調査
- 空き家調査
- 水質調査
- 路網計画の現地調査
- パイプラインの点検

## 国内における ArcGIS Field Maps 事例 荒川下流河川事務所様: 施設台帳データの一元管理



### 課題

- 施設台帳データの一元管理
- 施設データと写真の紐づけ



**ArcGIS Online**  
台帳データを一元管理

**ArcGIS Field Maps**  
台帳データの確認・更新・  
現地写真の登録

### 導入効果

- ArcGIS Online を基盤とした台帳データの管理により、ArcGIS Field Maps 上で台帳データの確認・更新が可能に
- ArcGIS Field Maps で施設データに紐づく写真を撮影することで、施設の現況を視覚的に把握可能に

## マップを確認しながらデータを収集する現地調査業務で活用



# ArcGIS Field Maps の基本機能デモンストレーション

テーマ: 電力会社による電柱 GIS データの新規作成

デモ 4. Web アプリでフォーム設計

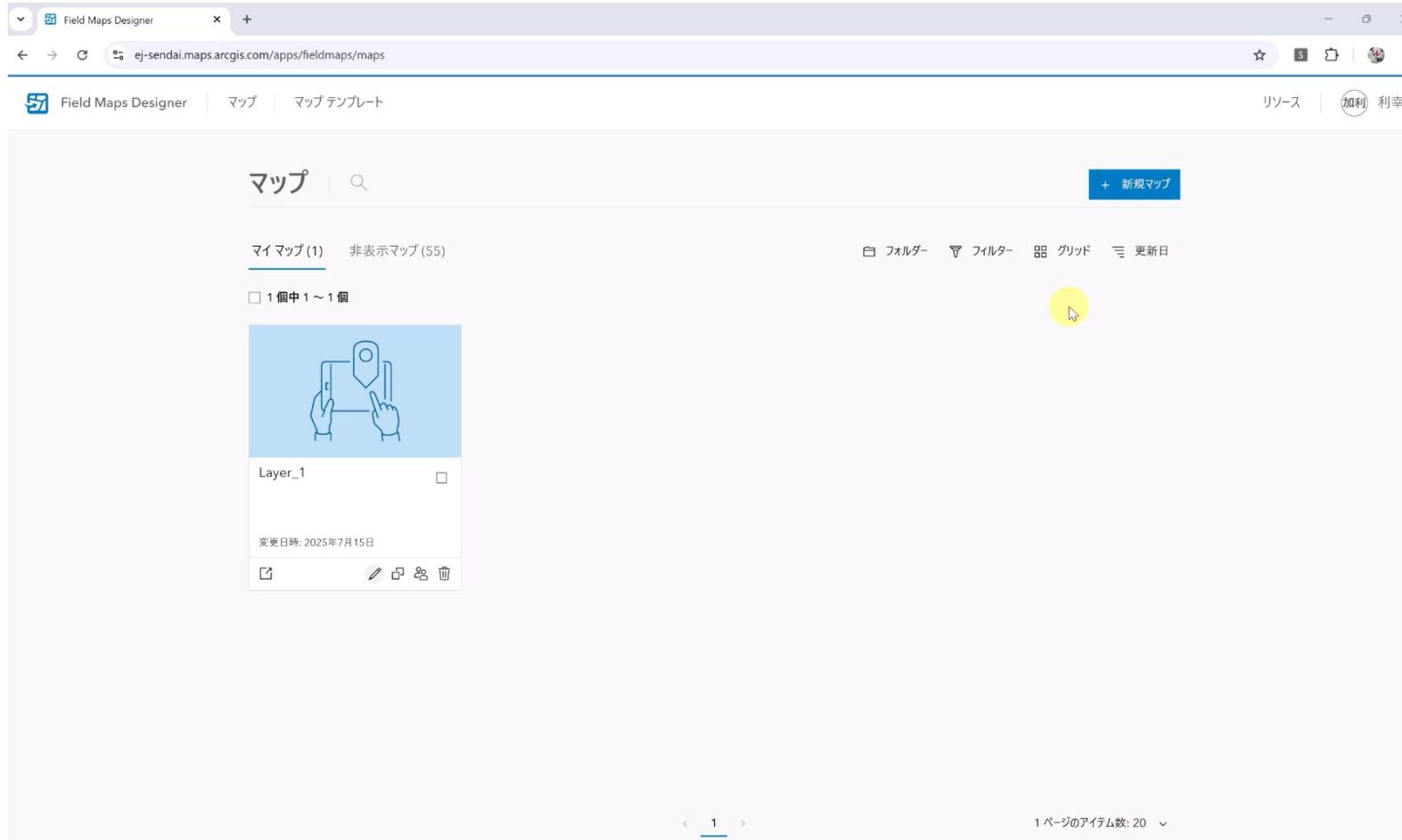
デモ 5. モバイル アプリでフォーム入力



# ArcGIS Field Maps



## デモ 4. Web アプリでフォーム設計

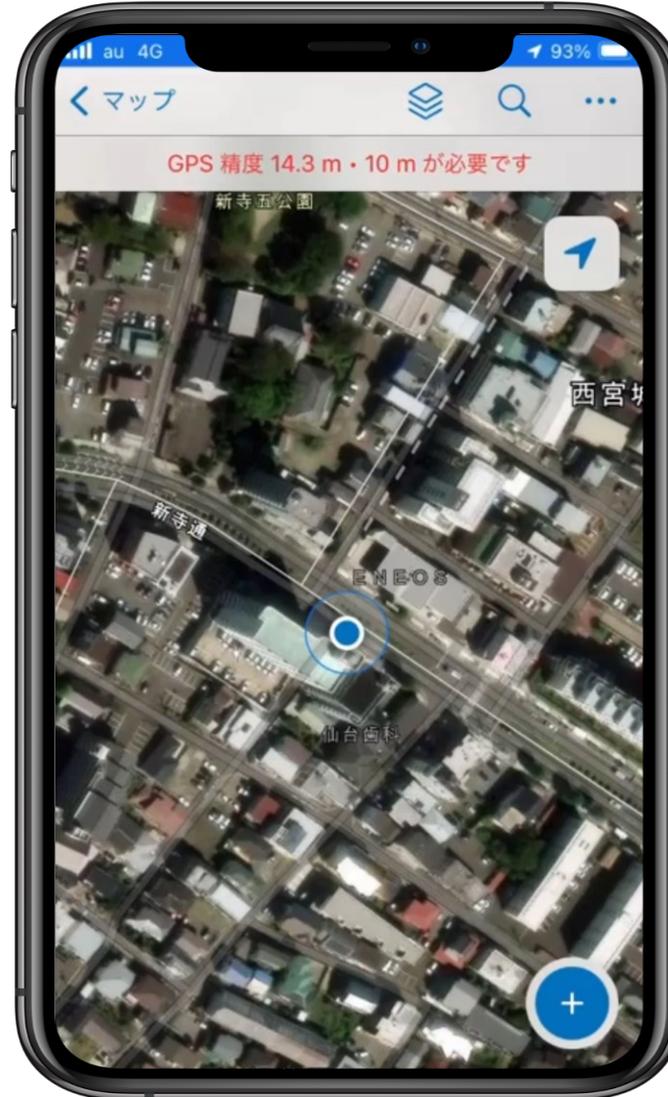




# ArcGIS Field Maps



## デモ 5. モバイル アプリでフォーム入力





## ArcGIS Field Maps の業務に役立つ機能の活用ヒント

1. マークアップ
2. 複数レコードの編集
3. ジオフェンス
4. Webhook 連携

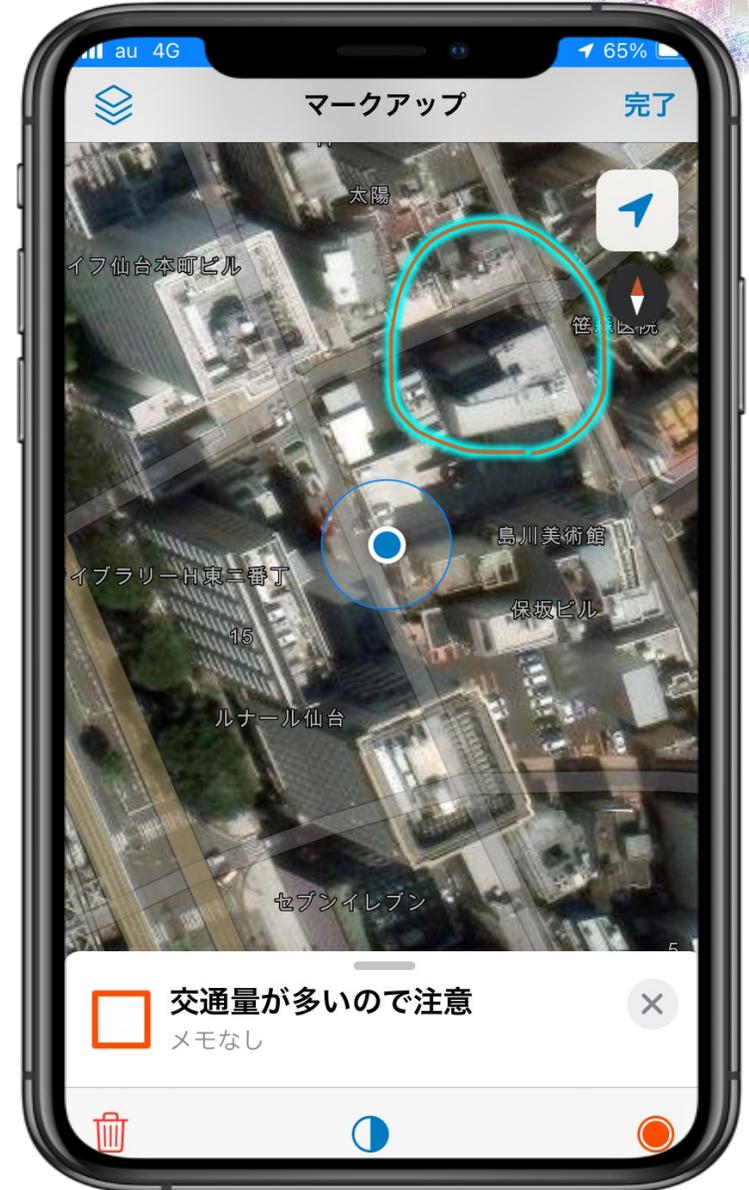


# ArcGIS Field Maps

## マークアップ

マップ上にフリーハンドの線や図形でマークアップ

- 現地での気づきをマップ上に直接書き込むことが可能





# ArcGIS Field Maps



## 複数レコードの編集

複数のフィーチャに対して属性を一括で編集

- 1つ1つフィーチャを選択して属性を編集することなく、一括で編集可能





# ArcGIS Field Maps



## ジオフェンス

特定のエリアに「に入った/出た」を通知

- ジオフェンスの例
  - 立ち入り禁止エリアに入った場合に通知
  - 落雷確率が高いエリアから出た場合に通知



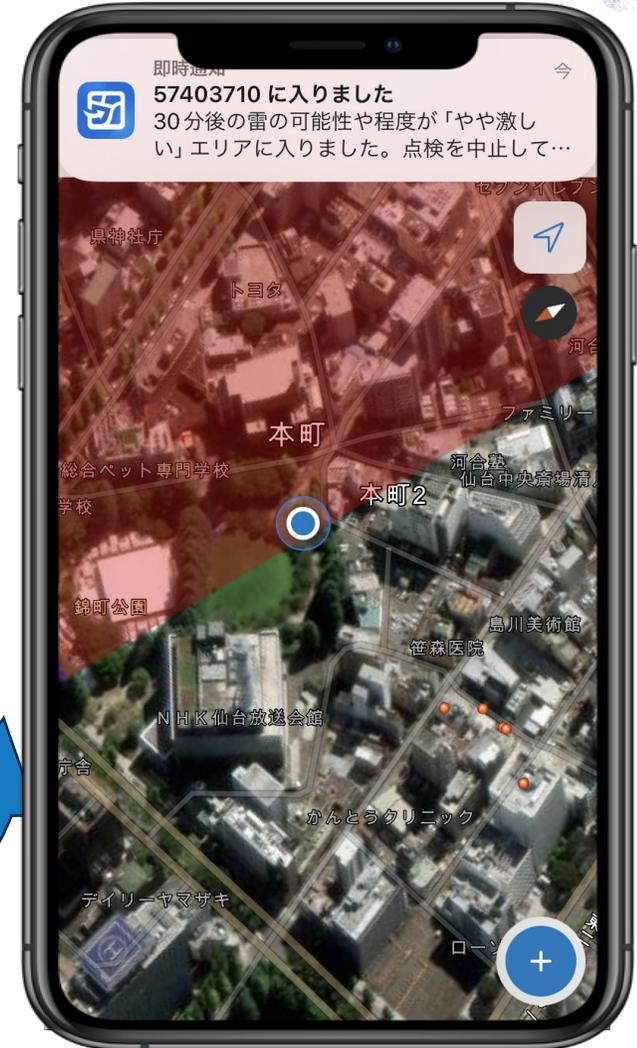
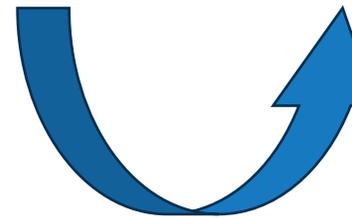
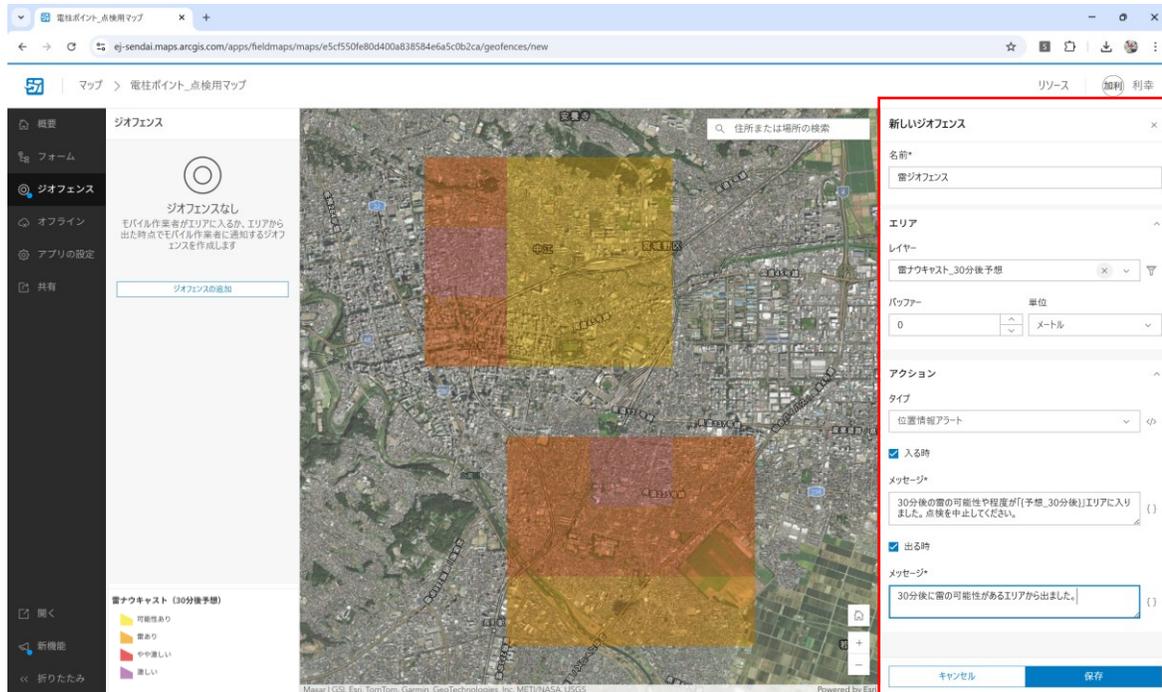


# ArcGIS Field Maps

## ジオフェンスの例

ESRIジャパン データ コンテンツ Online Suite

「気象オンラインサービス (ゲヒルン版) 雷ナウキャスト」  
を利用したジオフェンスの例



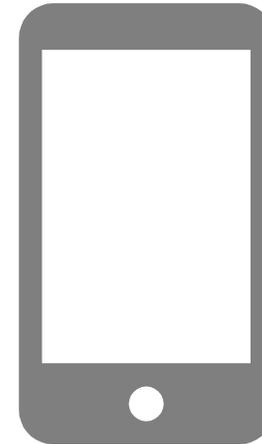
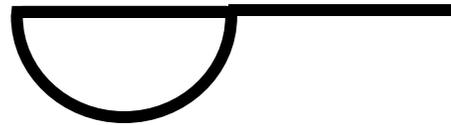


# ArcGIS Field Maps



## Webhook 連携

プログラミング不要で調査業務のワークフローを自動化



- Power Automate や Make 等の Webhook を利用できるアプリにコネクタを提供

※ Webhook：アプリケーションの更新情報を他のアプリケーションへリアルタイム提供する仕組みや概念のこと



# ArcGIS Field Maps



## Make (旧 Integromat) を利用した Webhook 連携の例

フォームに特定の値が入力された場合、管理者に通知メールを自動送信

- 以下は緊急度のフィールドに“高”が入力された場合、管理者へメールを送信して通知する例

The image shows a workflow in Make.com (formerly Integromat) and an Outlook email notification. The workflow consists of three steps: 1. ArcGIS Field Maps (Watch Features), 2. Iterator, and 3. Microsoft 365 Email (Outlook) (Create and Send a Message). A 'Set up a filter' dialog is open over the ArcGIS Field Maps step, showing a condition: 'Attributes.緊急度 (緊急度) Equal to 高'. An arrow labeled 'メール自動送信' points from the workflow to an Outlook email notification. The email is titled '電柱番号: 赤井横丁線5の報告' and contains the following text: '以下の電柱について、損傷度合いから緊急度が高いと判断されたため、メールで報告します。報告者: ym\_esrijsendai 調査日時: 2025-07-18T09:29:48.000Z 電柱番号: 赤井横丁線 5 電柱の状況: 剥離 損傷の大きさ (縦): 1cm 損傷の大きさ (横): 1cm 損傷の大きさ (高さ): 200cm'.

Webhook アプリを利用することで業務ワークフローを自動化することが可能



# ArcGIS Field Maps の業務に役立つ機能デモンストレーション

テーマ: 電力会社による電柱点検 (既存電柱 GIS データの編集)

デモ 6. モバイル アプリで既存データの編集

1. マークアップ
2. 複数レコードの編集
3. ジオフェンス
4. Webhook 連携



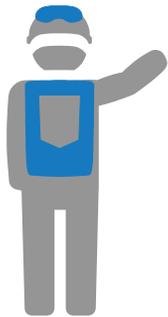
# ArcGIS Field Maps



## 電力会社による電柱点検（既存電柱 GIS データの編集）

- ArcGIS Field Maps の編集機能を用いて、電力会社が保有する電柱のGISデータに定期点検の結果を入力

Field Maps  
で編集

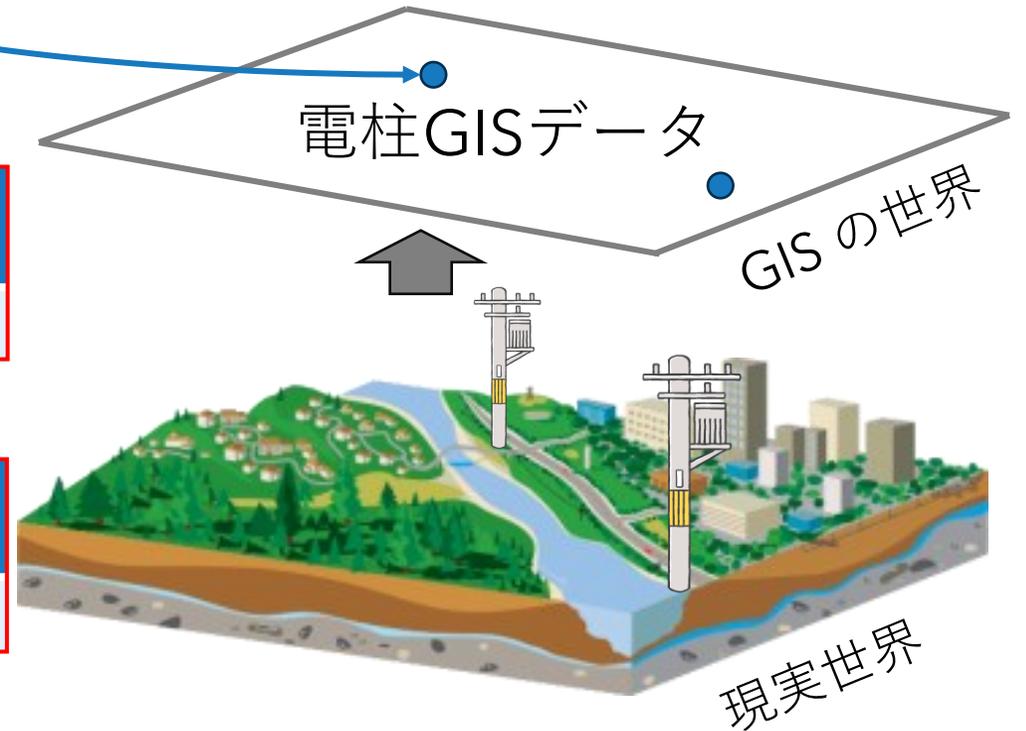


点検前

緯度	経度	電柱番号	電柱の状況
38.26	140.86	〇〇線 1	-

点検後

緯度	経度	電柱番号	電柱の状況
38.26	140.86	〇〇線 1	剥離





# ArcGIS Field Maps



## デモ 6. モバイル アプリで既存データの編集

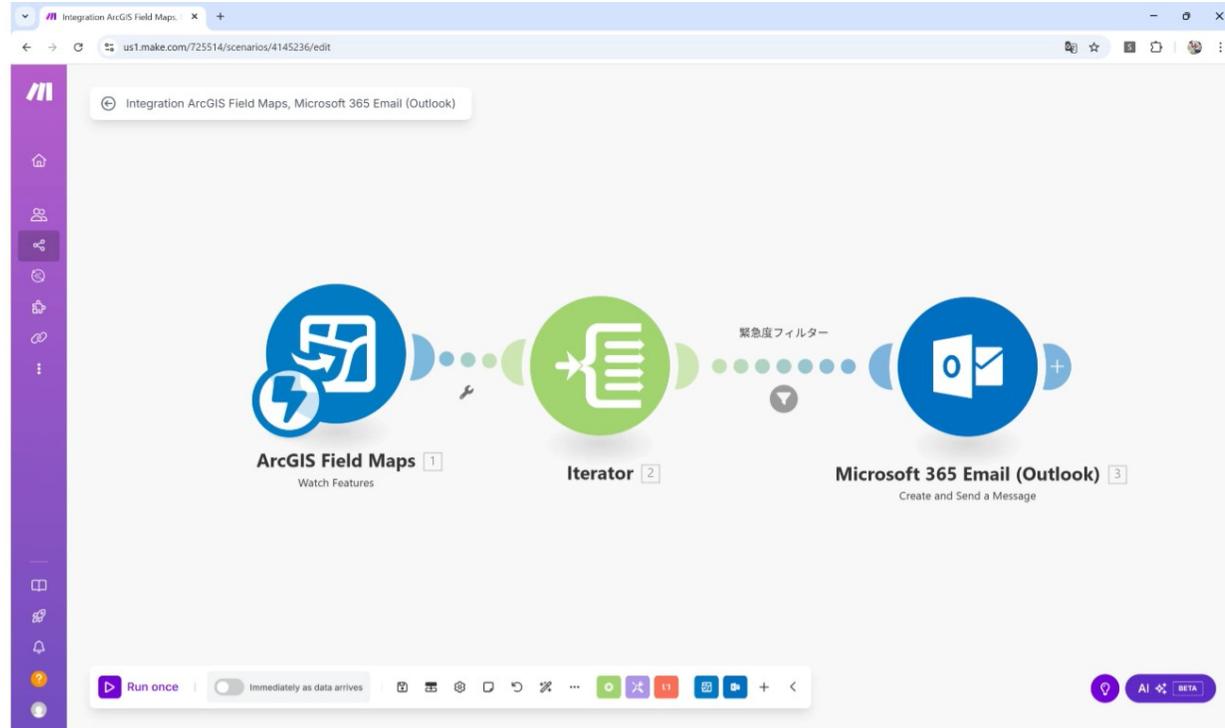




# ArcGIS Field Maps



## デモ 6. モバイル アプリで既存データの編集





# まとめと参考情報



# まとめ

- 本セッションでご紹介した内容
  - ArcGIS Survey123 および Field Maps の基本機能
  - ArcGIS Survey123 および Field Maps の業務に役立つ機能の活用ヒント



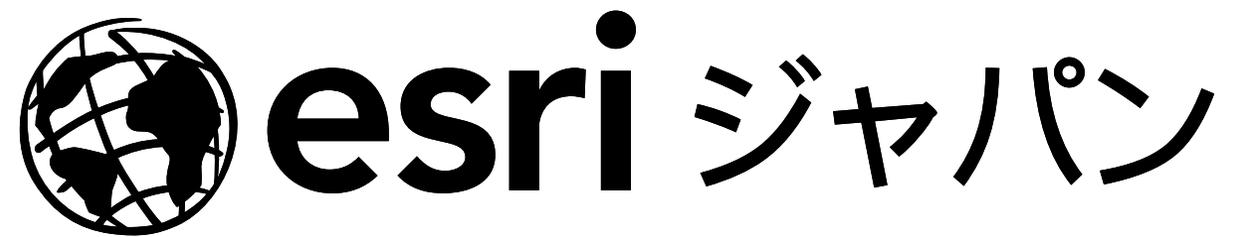
**ArcGIS ではニーズに応じて使い分けが可能な現地調査アプリを提供  
調査票およびフォームを簡単に設計  
基本機能だけでなく業務に役立つ機能を使いこなすことで業務効率化を実現**



# 参考情報

- [ESRIジャパン ArcGIS Survey123 スタートアップ ガイド](#)
  - ArcGIS Survey123 の利用を開始する方のためのガイド
- [ESRIジャパン ArcGIS Field Maps スタートアップ ガイド](#)
  - ArcGIS Field Maps の利用を開始する方のためのガイド
- [ESRIジャパン ArcGIS ブログ「現地調査の画像処理を効率化！撮影画像に写り込んだ人や車を簡単にぼかし処理する方法をご紹介します！」](#)
  - 「墨消し処理」機能について、ArcGIS Survey123 や ArcGIS Pro を活用した処理方法について紹介したブログ記事
- [ESRIジャパン ArcGIS ブログ「ArcGIS Field Maps でジオフェンス機能を使ってみよう」](#)
  - ArcGIS Field Maps のジオフェンス機能を紹介したブログ記事
- [米国 Esri ArcGIS Blog「Use webhooks to automate workflows in ArcGIS Field Maps」](#)
  - Make (旧 Integromat) を利用してワークフローを自動化する方法を紹介したブログ記事 (英語)

業務に役立つ機能に関する参考情報は、各スライドに記載されたURLをご参照ください。





# 付録: 現地調査で役立つ便利な機能

1. 位置情報の共有
2. オフライン利用
3. コピー機能

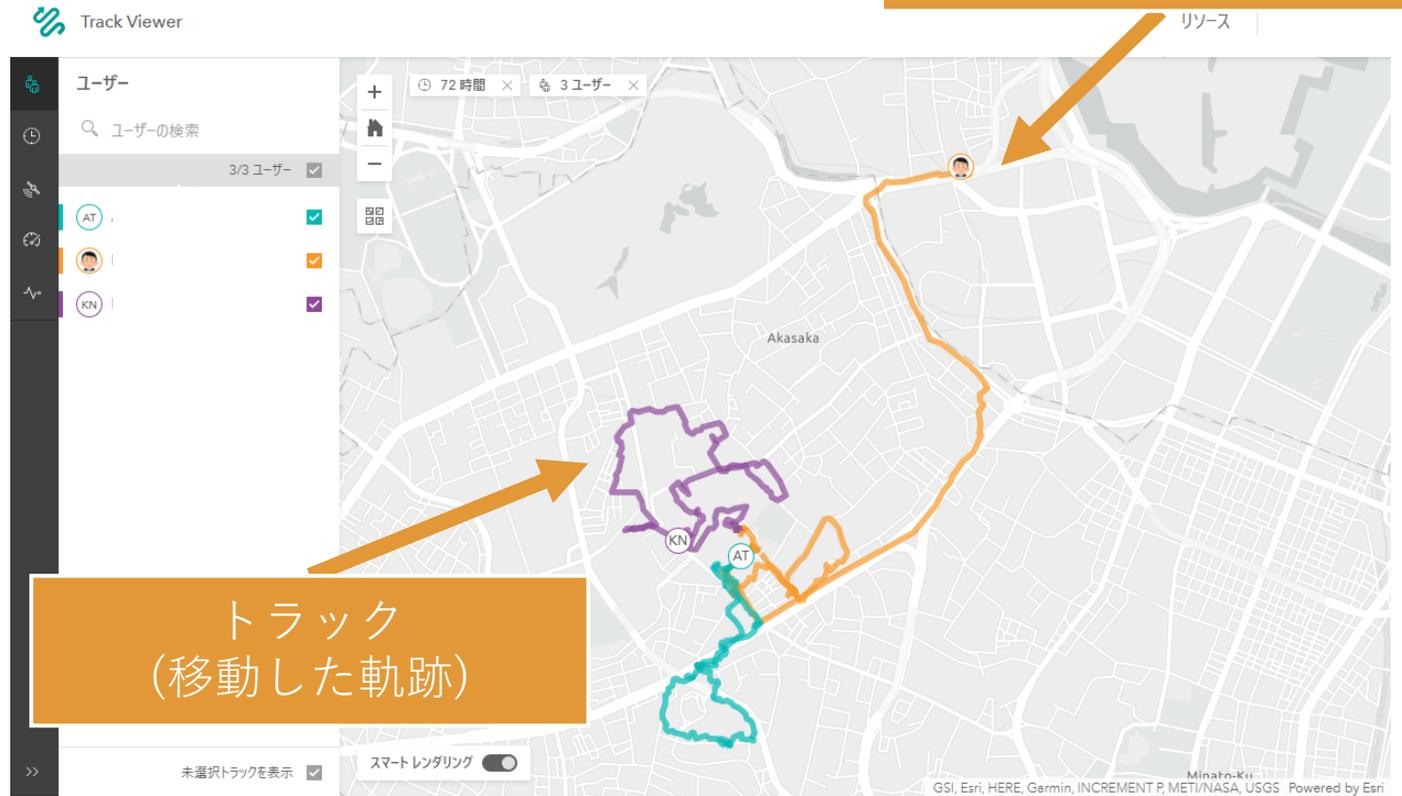


# 1.位置情報の共有

## 調査員が移動した履歴を記録



マップに自分の軌跡を表示

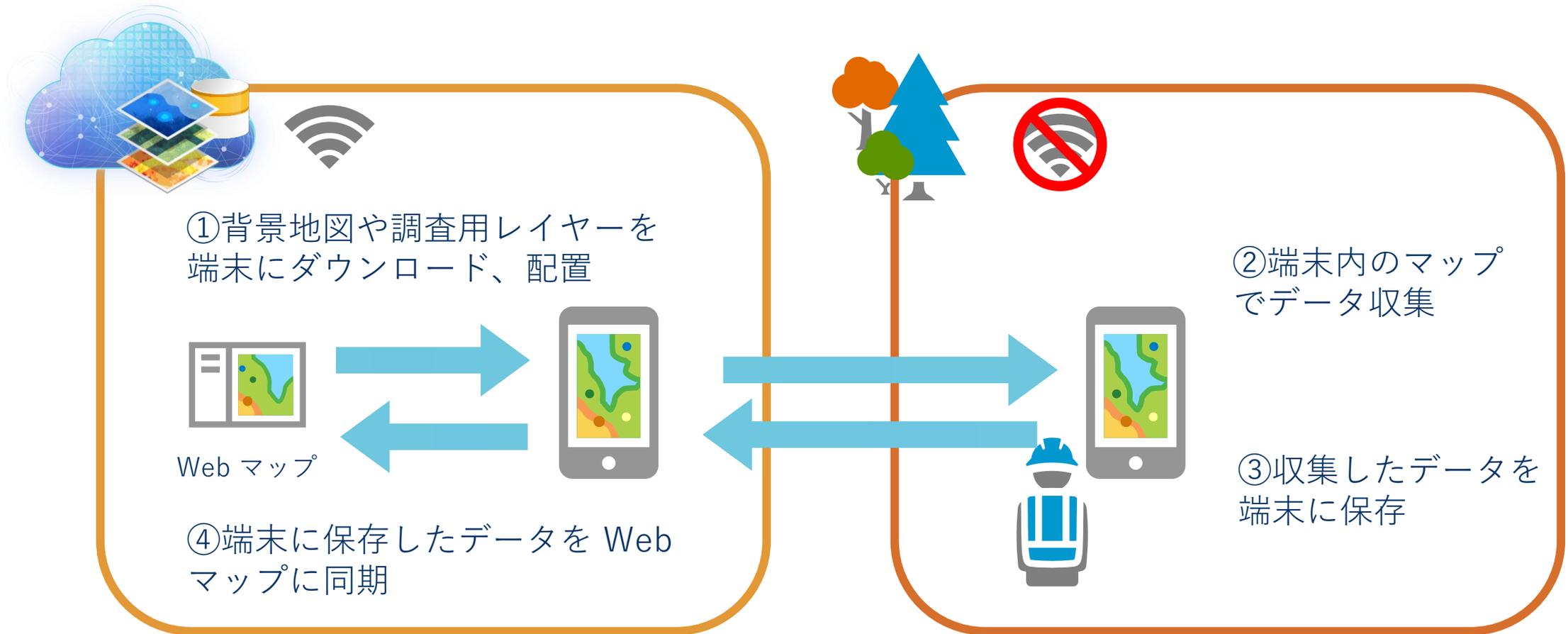


Track Viewer を使用して各ユーザーの軌跡を表示



## 2. オフライン利用

インターネットに接続できない環境でも調査可能





### 3. コピー機能

#### ArcGIS Field Maps と ArcGIS Survey123 のコピー機能

- ArcGIS Field Maps と ArcGIS Survey123 には過去に送信した調査レコードをコピーする機能があります。
- コピー操作を行うことができる機能は複数あるため、以降のスライドでは各機能の概要や手順等についてご紹介します。

No	製品	機能	コピー操作の設定を行う コンポーネント	コピー操作を行う コンポーネント	オフライン対応
3-1	ArcGIS Field Maps	最近使用した値	なし	モバイル アプリ	○
3-2	ArcGIS Field Maps	コピー	なし	モバイル アプリ	○
3-3	ArcGIS Survey123	お気に入り	なし	フィールド アプリ	○
3-4	ArcGIS Survey123	リクエスト パラメーター	Connect	フィールドアプリ Web サイト	×
3-5	ArcGIS Survey123	回答をキャッシュ	Web サイト	Web サイト	×
3-6	ArcGIS Survey123	送信済み	なし	フィールド アプリ	×

# 3. コピー機能

## 3-1. ArcGIS Field Maps : 最近使用した値

- 概要
  - 過去に入力した値を選択することで属性情報のコピー操作を行う
- ArcGIS Field Maps モバイル アプリでの手順
  1. [最近使用した値] をタップし、入力したい値を選択
- 制限
  - 項目ごとに最大3つの履歴しか残らない
  - [テキスト] エレメントのみ使用可



# 3. コピー機能

## 3-2. ArcGIS Field Maps : コピー

- 概要
  - フィーチャの形状や属性情報をコピーする
  - すべて/形状/属性の3つから選択可能
- ArcGIS Field Maps モバイル アプリでの手順
  1. コピーしたいフィーチャをタップ
  2. [コピー] をタップ
- 制限
  - フォームの一部の項目だけをコピーすることはできない



# 3. コピー機能

## 3-3. ArcGIS Survey123 : お気に入り

- 概要
  - お気に入りに登録した調査レコードを貼り付けすることでコピー操作を行う
- 手順
  - ArcGIS Survey123 フィールド アプリでの事前準備
    1. 調査票を開く
    2. お気に入りに登録したい調査レコードの入力が終了した段階で [回答をお気に入りに設定] をタップ
    3. 調査レコードを送信
  - ArcGIS Survey123 フィールド アプリでのコピー操作
    1. 調査票を開く
    2. 右上のメニュー ボタンをタップ
    3. [お気に入りから回答を貼り付け] をタップしてお気に入りに登録した調査レコードを貼り付け
- 制限
  - 調査票の一部の項目だけをコピーすることはできない





# 3. コピー機能

## 3-4. ArcGIS Survey123 : リクエスト パラメーター

- 概要
  - 前回に送信した値 (以降、前回値と省略) を @pulldata関数を含む式で取得することでコピー操作を行う
- 手順
  - ArcGIS Survey123 Connect での設定例
    - “前回値と同じ” という選択肢の項目を用意
    - 前回値を取得したい項目の [Calculation] 列にリクエストパラメーターを含む式を入力  
`if({ZenkaiFlag}="前回値と同じ", pulldata("@layer", "getValue", "attributes.<コピーしたい値を格納するフィールド名>", "<コピーしたいフィールドのサービスURL>?orderByFields=ObjectID DESC&resultOffset=0", "1=1"), "")`

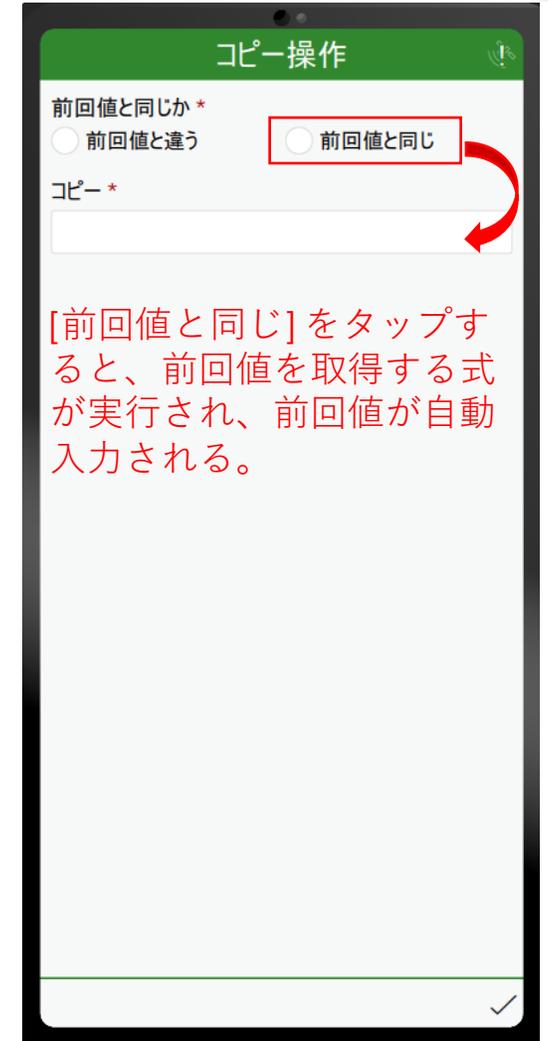
surveyシート

	A	B	C	K
1	type	name	label	calculation
2	select_one ZenkaiFlag	ZenkaiFlag	前回値と同じか	
3	text	copy	コピー	if({ZenkaiFlag}="前回値と同じ", pulldata("@layer", "getValue", "attributes.<コピーしたい値を格納するフィールド名>", "<コピーしたいフィールドのサービスURL>?orderByFields=ObjectID DESC&resultOffset=0", "1=1"), "")

choicesシート

	A	B	C
32	ZenkaiFlag	前回値と違う	前回値と違う
33	ZenkaiFlag	前回値と同じ	前回値と同じ

- ArcGIS Survey123フィールド アプリでのコピー操作例
  - 調査を開く
  - [前回値と同じ] の選択肢をタップ
- 制限
  - 前回値をクラウドへ問い合わせる必要があるためオフライン環境では利用不可





# 3. コピー機能

## 3-5. ArcGIS Survey123 : 回答をキャッシュ

- 概要
  - Web ブラウザにキャッシュされた前回値を基にコピー操作を行う
- 手順
  - ArcGIS Survey123 Web サイトでの設定
    1. [回答をキャッシュ] にチェックし、調査票を作成・公開
  - ArcGIS Survey123 Web サイトでのコピー操作
    1. 調査票を開き、回答・送信
    2. 再度調査票を開くとキャッシュされた値が自動入力
- 制限
  - Web サイトで調査票に回答するため、オフライン環境では利用不可
  - 調査票が回答をキャッシュするかどうかを選択できない



# 3. コピー機能

## 3-6. ArcGIS Survey123 : 送信済み

- 概要
  - [送信済み] ボックスに格納された調査レコードをコピーする
- ArcGIS Survey123 フィールド アプリでの手順
  1. [送信済み] をタップ
  2. コピーしたい調査レコードを選択し、[送信済みのデータを新しい調査にコピー] をタップ
- 制限
  - オフライン環境では利用不可
  - 調査票の一部の項目だけをコピーすることはできない

